



心強い市民の味方が登場 津山防犯警備隊結成

12月18日、青少年の健全育成と犯罪防止をめざしてボランティア・パトロール隊「津山防犯警備隊（通称：津山セーフティガーディアンズ）」が結成されました。メンバーは武道経験者を中心とした35人。警察署や鶴山塾などから青少年への接し方を学び準備を進めてきました。「悪い芽を摘むのではなく良い種をまいていきたい。この活動を継続して地域に定着させたい」と決意を語る代表の須原正二さん（小田中）。今後は定期的なパトロールを中心に、青少年への声かけや街の危険な場所の把握にも努めていきます。



希望も新たに 津山市成人を祝う会開催

1月9日、ベルフォーレ津山で第55回津山市成人を祝う会が開催されました。今年の成人は1,088人で、そのうち約800人が出席。新成人の梶並聖子さん（一方）、苫田瑤子さん（小原）による司会のもと華やかな雰囲気です式典が始まりました。

励ましの言葉や祝辞の後、新成人を代表して山本康代さん（国分寺）が「思いやりの心を忘れずに、希望に向かって自分らしく生きていきたい」と謝辞を述べました。

会場では、今年初めて記念ブリクラも設置され、久しぶりに会った友人同士でにぎわい、笑顔があふれていました。



みんなで地球温暖化を防止しよう!!

小学校で環境劇の上演が始まっています

地球温暖化問題を小学生にも勉強してもらおうと、劇団による環境劇が巡回上演されています。

1月13日には、佐良山小学校で3年生から5年生までの171人が鑑賞しました。劇では、公募で決定したキャラクター「津山太助」と仲間たちが、津山を舞台に地球温暖化についてわかりやすく楽しく説明。子どもたちも温暖化防止対策をいっしょに考えるなど、熱心に参加しました。

この巡回公演は市内17小学校を対象に2月17日まで行われます。

